

中富小だより

所沢市立中富小学校 学校通信第12号
令和2年2月3日発行

学校教育目標

「なかよく かしこく たくましく」

三つの約束

- あいさつ
- 整理整頓
- 時間を守る

1年生 44名 4年生 56名
2年生 50名 5年生 58名
3年生 44名 6年生 57名
数 5組 4名
全校児童数 313名

給食週間に思う

比較的暖かい日が続く中、立春を迎えます。レンガ道からカメ池、東昇降口へと綺麗に咲き繋がるたくさんの花とほころび始めた紅白の梅が、春に向かって空気を元気を伝えてくれています。1年生のチューリップの芽も大きくなってきました。

学校でも先月31日(金)に新入学児童保護者説明会を開催するなど、来たる春に向けて準備を進めているところです。

4月からは、新しい学習指導要領が全面实施となり、3年生以上の学年で週あたり1時間、勉強の時間が増えます。本校では、月曜日を6時間日課とする週時程で、令和2年度の年間予定を整えています。今月下旬からの授業参観・懇談会の折には、その時点のものとなりますが(以降に変更となる内容もあるかもしれません)、令和2年度の日課表と年間予定をお知らせできるようにしたいと考えております。よろしくお願いいたします。

さて、1月24日(金)～30日(木)は全国学校給食週間でした。本校でも1月27日(月)～31日(金)を校内の給食週間として、給食朝会・招待給食の開催や給食への思いを込めた作品づくりに取り組みました。

栄養士の北条先生と給食室チーフの福井さんを迎えての給食朝会では、給食委員会のみんなが全校の友達に食品ロスの問題や給食時のマナーについて発表してくれ、代表の友達がお迎えした2人に感謝の手紙を渡しました。北条先生と福井さんからは給食への取り組み方と、「給食にかかわる皆さんの気持ちをもらって、気持ちを繋いでみんなに届けています。」という“思い”を伝えていただきました。

招待給食では、中富でとれた新鮮でおいしい野菜を給食の食材として入れてくださっている給食協力会の方々に学校にお招きして、3年生のみんなと会食していただいています。楽しく会食するとともに、協力会の皆さんの“思い”を直接うかがい、日頃の感謝を一層深める素敵な時間になりました。

校長 関根 祐一

給食朝会の様子



ランチルーム
入口を飾る作品



招待給食の様子

招待給食に際しては、3年生が給食週間の取組で作った作品をランチルームの入り口に飾り、会食の雰囲気を一層華やかで楽しいものにしていただきました。その他の学年の作品も校内に展示してあり、学校全体を給食への思いで満たしてくれています。

ご存知のように、本校の給食は、中富で採れた新鮮な野菜を食材として使わせていただき、自校の給食施設でとてもおいしく調理していただいています。子どもたちの意識も高く、残食量(食べ残し)が年間で平均すると少なくなっています。昨年度の学校便りでも一度話題にさせていただきましたが、私は、本校の給食に係る時間は、子どもたちの心の中に「ふるさと中富」を培うことができるとても大切な時間と考えています。今年度の給食週間も一つ一つの取組が繋がり、関連し合って、あらためてふるさと中富小の給食を感じることができる、とてもよい取組となりました。

これからも、「命」と給食に携わってくださっている全ての方々の“思い”を、感謝の気持ちをもって“いただきます。”

交通指導員さんを募集しています

引き続き、「日大角」の交通指導員さんを募集しています。お力をお貸しいただける方は、市役所 交通安全課へご連絡ください。 所沢市役所交通安全課 Tel.2998-9140